

第58回 全国建設業 労働災害防止大会 in 京都

2021.10.7-8

総合集会

10月7日(木)
開場10:30 開会12:45
国立京都国際会館

専門部会

10月8日(金)
開場 8:30 開会 8:50
国立京都国際会館

(大会スローガン)

仲間の命を守るため
小さな危険も見逃さない
安全確保に妥協なし



同時開催
入場無料

安全衛生保護具・測定機器・安全標識等

1日目 10月7日(木) 10:30～17:00

2日目 10月8日(金) 8:50～16:00

会場 国立京都国際会館 ニューホール

展示会

参加される方へ

- 参加券 8,500円(税込)
- 申込方法 参加申込書(17ページ)に参加券代を添えて、最寄りの建災防都道府県支部(又は本部)までお願いします。
- 継続学習制度 継続学習制度(CPDS)のユニットが取得できます。詳しくは、16ページをご覧ください。

主催 建設業労働災害防止協会、建設業労働災害防止協会京都府支部
開催主協力支部 建設業労働災害防止協会滋賀県支部、大阪府支部、兵庫県支部、奈良県支部、和歌山県支部
後援 厚生労働省、国土交通省、京都府、京都市、京都労働局
協賛 一般社団法人全国建設業協会、中央労働災害防止協会、陸上貨物運送事業労働災害防止協会、林業・木材製造業労働災害防止協会、港湾貨物運送事業労働災害防止協会
協力 一般社団法人日本建設業連合会





Bluetooth® 対応機種もラインナップ お気軽にお問合せください!

1. 小型 2. 軽量 3. 高機能センサ

備えて安全、
身に付けて安心。



わずか 45g のウェアラブルガス検知器
Model GW-3 Series



連続使用時間 最長 9,000 時間!
Model 04 Series



4 種類 の ガス 濃度 を 1 台 で 監視
Model GX-3R

Bluetooth は Bluetooth SIG, Inc. の登録商標であり、理研計器株式会社はライセンスに基づき使用しています。

理研計器株式会社

<https://www.rikenkei.co.jp/>

本社 〒174-8744

東京都板橋区小豆沢 2-7-6

TEL (03)3966-1111 (代)



フルハーネス型墜落制止用器具

Safety is Love
TSUYORON

レヴォハーネス TH-508-OT

- ▶ 背中X型、腿部V型ベルトで墜落制止時の身体保持性に優れたフルハーネス
- ▶ 表裏色違いのベルトでねじれが判断しやすく装着がスムーズ
- ▶ 腰部のベルト交差部が可動式で動きやすい
- ▶ 墜落制止時には骨盤ベルトがお尻を包み込むように支え、救助までの持久時間が向上

コルトリトラ THL-CR93SV-21KS

- ▶ 巻取器本体を従来品より約35%軽量化したフルハーネス用ランヤード
- ▶ 引き出した織ロープには常時巻取力がかり短く保たれるので作業の邪魔にならない
- ▶ ロック機構により最短の落下距離で停止



FUJII-DENKO

藤井電工株式会社 本社 〒679-0295 兵庫県加東市上滝野 1573-2
●商品についてのお問い合わせは、TEL 0795-48-3851 <https://www.fujii-denko.co.jp>

NEW



ユニメッシュスクリーン

383-95
サイズ: 約W1000×H780mm(×4面)
材質: 本体生地・パイプ・透明ポケット/PVC
メッシュ/PP
重量: 約4.2kg

点検作業やメンテナンスの安全確保に最適!



- 透明ポケット (A3 用) が 4 面についているので、お客様が作成した作業表示、危険表示、会社名等の表示が差込めます。
- メッシュなので外部より作業員、危険箇所が見えます。
- 一般のマンホール屏風 (4 面) の半分の重さ (約 4.2kg) です。
- 上部に把手の付いた折りたたみ式で、持ち運びに便利です。



3面・4面に対応



片手で持てる軽量仕様



ウェイト取付可能

カタログのご請求・最寄りの代理店については、下記フリーダイヤルにてお問い合わせ下さい。

安全と快適環境をトータルでコーディネートする



UNIT ユニット株式会社

1800-8001
山形工場設置取得

●営業部 / 〒173-0004 東京都板橋区板橋2-3-20
TEL ☎0120-490336 FAX ☎0120-490173
E-mailでも承ります。 sien@unit-signs.co.jp

●営業所 / 茨城・東北・関東・中部・関西・中国・四国・九州

シゲマツ
創業1917年

小顔の方にもぴったりフィット

LX 共通特長

保護めがね
LX-01



保護めがね
LX-02



株式会社 重松製作所
SHIGEMATSU WORKS CO., LTD.
www.sts-japan.com

本社 〒114-0024 東京都北区西ヶ原1-26-1
TEL 03(6903)7525(代表)

UV400 可視光線



防曇性能が高い
アイピース又はレンズには強力な曇り止め加工。

UV400カット
400nmまでの紫外線を、100%カット。

総合集会プログラム

初日 10月7日(木) 国立京都国際会館(メインホール他)

10:30	開 場	
11:00	京都観光映像	
12:45	開 会 アトラクション	横笛演奏 藤舎流笛家元 人間国宝 藤舎 名生
13:15	黙 禱	
	挨 拶	建設業労働災害防止協会 会長
	来 賓 挨 拶	厚 生 労 働 大 臣 国 土 交 通 大 臣 京 都 府 知 事 京 都 市 長
	歓迎のこたば	大会実行委員長 建設業労働災害防止協会 京都府支部長
13:50	安全衛生功労者に対する表彰・顕彰基金による顕彰	
14:10	安全の誓い	大会副実行委員長
14:15	講 演	「最近の労働安全衛生の動向」(仮題) 厚生労働省 労働基準局
14:35	アトラクション	能楽祝舞 観世流能楽師 片山 伸吾・片山 峻佑 華 道 未生流笹岡家元 笹岡 隆甫
15:00	休 憩	
15:20	講 演	「明智光秀の謎に迫る」 静岡大学 名誉教授 小和田 哲男
16:30	閉 会	

※総合集会会場(メインホール)は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、収容人数に限りがあります。
満席の場合には、モニター会場にて聴講いただくこととなりますので、あらかじめご了承ください。

講演者紹介



明智光秀の謎に迫る 静岡大学 名誉教授 おわだてつお 小和田 哲男 氏

専門は日本中世史、特に、戦国時代史で、主著『後北条氏研究』『近江浅井氏』のほか、『小和田哲男著作集』などの研究書の刊行で、戦国時代史研究の第一人者として知られている。その一方、ベスト・セラーとなった『日本の歴史がわかる本』などの執筆を行い、NHK総合「歴史秘話ヒストリア」やNHK Eテレ「先人たちの底力 知恵泉」などにも出演し、わかりやすい解説は定評がある。また、NHK大河ドラマ(1996年「秀吉」、2006年「功名が辻」、2009年「天地人」、2011年「江～姫たちの戦国～」、2014年「軍師官兵衛」)の時代考証も手がけている。



夢は必ずかなう NHK大相撲解説者 まいのうみしゅうへい 舞の海 秀平 氏

1990年から1999年まで大相撲で活躍。最高位は小結。山形県の高校教師の内定が決まっていたにもかかわらず、周囲の反対を押し切って、夢であった大相撲入りを決意。角界最小の身体ながら、「技のデパート」の異名をとる。現在は、NHK大相撲解説者などをつとめるほか、テレビ・ラジオなど幅広く活躍中。

アトラクション紹介

横笛演奏

横笛演奏



横笛奏者 藤舎流笛家元 人間国宝 とうしゃ めいしやう 藤舎 名生 氏

1941年東京生まれ。父は藤舎流笛家元藤舎秀蓬。1957年東京NHK邦楽技能者育成会第6期に入学。同年、伯父四世藤舎流笛家元藤舎白船の内弟子となる。1989年二代目藤舎名生を襲名。2019年には長唄鳴物で重要無形文化財保持者(人間国宝)として、認定を受ける。現在は、笛演奏活動の傍ら、京都芸姑の笛の指導にも携わりながら、歌舞伎、舞踊、ジャズ、クラシック等他のジャンルとの共演など、幅広い音楽活動を展開している。2021年春の叙勲において旭日小綬章を受賞。

能楽・華道の共演

能楽 祝舞



観世流能楽師 かたやま しんご 片山 伸吾 氏

1968年生まれ。観世流能楽師準職分。幼少より、父慶次郎及び伯父の人間国宝9世片山幽雪に稽古を受ける。3歳の時、仕舞「鶴亀」にて初舞台。以来「道成寺」「安宅」「砦」等の大曲を披く。また能だけでなく、日本の伝統芸能や文化そのものの魅力の底上げのため、積極的に異分野との融合や復曲活動を行っている。祖母は京舞井上流先代4世家元の故井上八千代(井上愛子)。現5世八千代はいとこにあたる。2007年度京都府文化賞奨励賞、2010年度京都市芸術新人賞受賞。社団法人日本能楽会員(重要無形文化財総合指定)。



観世流能楽師 かたやま しゆんすけ 片山 峻佑 氏

2004年生まれ(高二)、幼少より祖父慶次郎及び父伸吾に稽古を受ける。2007年仕舞「幽雪」にて初舞台。以来「岩船(2013 初シテ)」「石橋(2018)」等を披く。また2020年には初面(はつおもて)にて「巻網」を勤め、大人の能楽師としての道のりを歩み始めている。現在、小一より始めたラグビーを現在も続け、二刀流で奮闘中。ポジションはスクラムハーフ。

華 道



末生流笹岡家元 ささおか りゆうほ 笹岡 隆甫 氏

1974年京都市生まれ。京都大学工学部建築学科を卒業、大学院修士課程を修了。3歳より祖父である二代家元笹岡勳甫の指導を受け、2011年三代家元を継承。国内外で生け花パフォーマンスを披露し、舞台芸術としての生け花の可能性を追求するとともに、能、歌舞伎等の異分野とのコラボレーションにも積極的に取り組まれ、伝統文化の新たな境地を開拓している。

専門部会プログラム

2日目 10月8日(金) 国立京都国際会館(アネックスホール、イベントホール、本館)

	建築部会 アネックスホール1	土木部会 アネックスホール2	安全衛生教育部会 イベントホール	低層住宅部会 RoomD	メンタルヘルス部会 メインホール	コスモス部会 RoomA
8:30	開場 8:30	開場 8:30	開場 8:30	開場 8:30	開場 8:30	開場 8:30
8:50	開会挨拶 8:50~9:00(10分)	開会挨拶 8:50~9:00(10分)	開会挨拶 8:50~9:00(10分)	開会挨拶 8:50~9:00(10分)	開会挨拶 8:50~9:00(10分)	開会挨拶 8:50~9:00(10分)
9:00	発表① 9:00~9:20(20分)	発表① 9:00~9:20(20分)	講話 9:00~9:20(20分)	発表① 9:00~9:20(20分)	発表① 9:00~9:20(20分)	発表① 9:00~9:20(20分)
9:05	戸田建設株式会社	大成建設株式会社	厚生労働省 建設安全対策室	積水ハウス株式会社	清水建設株式会社	公成建設株式会社
9:10	次世代的な現場の安全管理	トンネル工事の特性に配慮した安全管理	東京オリンピック・パラリンピック競技大会 施設工事での安全対策について	戸建住宅工事現場の安全管理におけるIT活用	「with コロナ」ヨシ!!!	安全管理のツールとして
9:15						
9:20	発表② 9:20~9:40(20分)	発表② 9:20~9:40(20分)	発表① 9:20~9:40(20分)	発表② 9:20~9:40(20分)	発表② 9:20~9:40(20分)	発表② 9:20~9:40(20分)
9:25	清水建設株式会社	鹿島建設株式会社	鉄建建設株式会社	大阪住宅安全衛生協議会	熊谷組 首都圏支店	わたなべ労働安全コンサルタント事務所
9:30	遠隔地に点在する中小規模	中間貯蔵施設事業における	伝え方を変えてみよう!	コロナ禍における	コロナ禍における	コスモス運用の共通の
9:35	作業所の安全(施工)管理	多工種・広域現場での安全管理		オンライン事業主サミット	作業所環境の向上と感染防止対策	問題点と取組提案
9:40	発表③ 9:40~10:00(20分)	発表③ 9:40~10:00(20分)	発表② 9:40~10:00(20分)	発表③ 9:40~10:00(20分)	発表③ 9:40~10:00(20分)	発表③ 9:40~10:00(20分)
9:45	株谷組	株安藤・間名古屋支店	株奥村組 東日本支社	低住協 快適トイレ環境分科会	鹿島建設株式会社	五栄土木株式会社
9:50	天井下地作業の安全性向上と	ダム嵩上げに伴う既設発電設備	株奥村組 東日本支社	低層住宅現場における	ニューノーマルな	コスモス浸透・展開のための
9:55	作業効率化の両立への挑戦	改良工事の安全対策事例	墜落・転落災害撲滅活動の取組み	台風・強風対策	現場運営への挑戦	教育手法について
10:00	休憩 10:00~10:10(10分)	休憩 10:00~10:10(10分)	休憩 10:00~10:10(10分)	休憩 10:00~10:10(10分)	休憩 10:00~10:10(10分)	発表④ 10:00~10:20(20分)
10:05						東急建設株式会社
10:10	発表④ 10:10~10:30(20分)	発表④ 10:10~10:30(20分)	発表③ 10:10~10:30(20分)	発表④ 10:10~10:30(20分)	発表④ 10:10~10:30(20分)	発表④ 10:10~10:30(20分)
10:15	松井建設株式会社	株光明工事	大成建設株式会社	旭化成ホームズ株式会社	矢作建設工業株式会社	発表④ 10:10~10:30(20分)
10:20	小学校増改築工事に於ける	既設鋼管杭の切断作業における	ESR 尼崎DC計画工事における	『快適現場』の実現	コロナなんかに負けない、絶対に!	閉会挨拶
10:25	安全衛生管理の取り組み	安全対策改善事例	職長会の活動報告			
10:30	発表⑤ 10:30~10:50(20分)	発表⑤ 10:30~10:50(20分)	発表④ 10:30~10:50(20分)	発表⑤ 10:30~10:50(20分)	発表⑤ 10:30~10:50(20分)	発表⑤ 10:30~10:50(20分)
10:35	株 AOI	五洋建設株式会社	清水建設株式会社	大和ハウス工業南関東地区協力会	戸田建設株式会社	発表⑤ 10:30~10:50(20分)
10:40	次世代型現網支柱の開発	働き方改革・担い手確保に向けた	安全意識向上と	低層住宅現場における分類	「気運うしろ」と「掛け合う言葉」で	発表⑤ 10:30~10:50(20分)
10:45		取り組み	コミュニケーションによる災害防止	ストレスチェックの取組みと改善活動について	職長会と共に創る快適な作業環境	発表⑤ 10:30~10:50(20分)
10:50	休憩 10:50~11:00(10分)	休憩 10:50~11:00(10分)	休憩 10:50~11:00(10分)	休憩 10:50~11:00(10分)	休憩 10:50~11:00(10分)	発表⑤ 10:30~10:50(20分)
10:55						発表⑤ 10:30~10:50(20分)
11:00	発表⑥ 11:00~11:20(20分)	発表⑥ 11:00~11:20(20分)	発表⑤ 11:00~11:20(20分)	シンポジウム 11:00~12:00(60分)	発表⑥ 11:00~11:20(20分)	発表⑥ 11:00~11:20(20分)
11:05	清水建設株式会社	前田建設工業株式会社	鹿島建設株式会社		株松本組	発表⑥ 11:00~11:20(20分)
11:10	「他人ごと」ではなく	効果的な作業環境の整備が	「コミュニケーション・ファースト」		極力なにもしない一年のすごし方	発表⑥ 11:00~11:20(20分)
11:15	「自分ごと」として捉える	安全意識を変える	による災害ゼロへの挑戦			発表⑥ 11:00~11:20(20分)
11:20	発表⑦ 11:20~11:40(20分)	発表⑦ 11:20~11:40(20分)	発表⑥ 11:20~11:40(20分)		発表⑦ 11:20~11:40(20分)	発表⑦ 11:20~11:40(20分)
11:25	株フジタ 大阪支店	飛鳥建設株式会社	三機工業株式会社		日本国土開発株式会社	発表⑦ 11:20~11:40(20分)
11:30	ICTを活用した安全管理	工事集中事業に苦慮した北陸新幹線	オンラインでも	低層住宅現場における	建災防式無記名ストレスチェックの	発表⑦ 11:20~11:40(20分)
11:35		新設工事の災害防止計画	コミュニケーションは「密」に	メンタルヘルス対策	全国展開について	発表⑦ 11:20~11:40(20分)
11:40	発表⑧ 11:40~12:00(20分)	発表⑧ 11:40~12:00(20分)	発表⑦ 11:40~12:00(20分)		講演① 11:40~12:00(20分)	発表⑧ 11:40~12:00(20分)
11:45	戸田建設株式会社	ジェコス株式会社	五洋建設株式会社		鉄建建設株式会社	発表⑧ 11:40~12:00(20分)
11:50	解体工事における「フェイルセーフ思想」	三点式杭打機の	安全衛生教育等の創意工夫により		新ヒヤリハット報告を活用した	発表⑧ 11:40~12:00(20分)
11:55	による本質安全化に向けた取り組み	中間止め落下防止対策	成果を上げた日常の安全衛生管理活動		安全衛生活動	発表⑧ 11:40~12:00(20分)
12:00	(昼休) 12:00~12:50(50分)	(昼休) 12:00~12:50(50分)	(昼休) 12:00~12:50(50分)	(昼休) 12:00~12:50(50分)	(昼休) 12:00~12:50(50分)	(昼休) 12:00~12:50(50分)
12:05	DVD上映	DVD上映	DVD上映	DVD上映	DVD上映	DVD上映
12:50	発表⑨ 12:50~13:10(20分)	発表⑨ 12:50~13:10(20分)	発表⑧ 12:50~13:10(20分)	発表⑨ 12:50~13:10(20分)	講演② 12:50~13:50(60分)	発表⑨ 12:50~13:10(20分)
12:55	株大林組 大阪本店	鹿島建設株式会社	戸田建設株式会社	清水建設株式会社		発表⑨ 12:50~13:10(20分)
13:00	INNOVATIONを想起させる	安心安全な作業環境で	災害・事故情報管理システム	現場、得意先、協力業者一体で	日本大学 生産工学部	発表⑨ 12:50~13:10(20分)
13:05	デザイン重視の建物を無災害で実現	事故災害を撲滅	「安全ポータル」の活用	取組む安全文化	教授 鳥居塚 崇	発表⑨ 12:50~13:10(20分)
13:10	発表⑩ 13:10~13:30(20分)	発表⑩ 13:10~13:30(20分)	発表⑨ 13:10~13:30(20分)	発表⑩ 13:10~13:30(20分)		発表⑩ 13:10~13:30(20分)
13:15	大成建設株式会社	清水建設株式会社	株飯塚工業	大和ハウス工業株式会社		発表⑩ 13:10~13:30(20分)
13:20	建設現場における	安全はすべてに優先する	絆が生み出すもの	戸建住宅現場におけるWebを活用した		発表⑩ 13:10~13:30(20分)
13:25	安全対策の徹底と課題			遠隔(リモート)朝礼の実施	新ヒヤリハット報告から	発表⑩ 13:10~13:30(20分)
13:30	発表⑪ 13:30~13:50(20分)	発表⑪ 13:30~13:50(20分)	発表⑩ 13:30~13:50(20分)	講話 13:30~13:50(20分)	得られるもの	発表⑩ 13:30~13:50(20分)
13:35	鹿島建設株式会社	株森組	東急建設株式会社	厚生労働省 京都労働局		発表⑩ 13:30~13:50(20分)
13:40	職長会組織を安全の中心に据えた、	鋼管によるトンネル内配管工法	ダイバーシティを目指した	京都の建設業における		発表⑩ 13:30~13:50(20分)
13:45	現場所長こだわりの安全管理	における安全対策	高年次研修導入のねらい	労働災害の現状		発表⑩ 13:30~13:50(20分)
13:50	休憩 13:50~14:00(10分)	休憩 13:50~14:00(10分)	休憩 13:50~14:00(10分)	休憩 13:50~14:00(10分)	休憩 13:50~14:00(10分)	休憩 13:50~14:00(10分)
13:55						
14:00	発表⑫ 14:00~14:20(20分)	講話 14:00~14:20(20分)	発表⑪ 14:00~14:20(20分)	発表⑫ 14:00~14:20(20分)	発表⑫ 14:00~14:20(20分)	講演 14:00~15:00(60分)
14:05	株関電工	国土交通省	西松建設株式会社	株ダイサン	東急ジオックス株式会社	
14:10	重量物吊り降ろし治具	建設行政をめぐる最近の話題	「草津びわ小町」とともに	ITを活用した働き方改革の推進	健康経営から	
14:15	(らくらくダウン)の創作		無災害竣工を達成!		作業環境改善への進化	
14:20	発表⑬ 14:20~14:40(20分)	発表⑫ 14:20~14:40(20分)	発表⑫ 14:20~14:40(20分)	発表⑬ 14:20~14:40(20分)	発表⑬ 14:20~14:40(20分)	
14:25	株奥村組 西日本支社	東急建設株式会社	清水建設株式会社	低住協 安全パトロール部会・青年部会	協拓建設株式会社	
14:30	労働災害の撲滅に向けて	『全員ヒーロー大作戦』第2段	による安全衛生管理	ウェアラブルカメラを利用した	ボトムアップの安全活動	
14:35				安全パトロール		
14:40	発表⑭ 14:40~15:00(20分)	発表⑬ 14:40~15:00(20分)	発表⑬ 14:40~15:00(20分)	発表⑭ 14:40~15:00(20分)	発表⑭ 14:40~15:00(20分)	
14:45	鹿島建設株式会社	株大林組 大阪本店	戸田建設株式会社	建災防 技術管理部	清水建設株式会社	
14:50	狭小地高層マンション工事における	最先端技術を用いた	厳しく!楽しく!	安全管理士を活用しよう	建設現場における	
14:55	「見える化・気づく化」に配慮した安全管理事例	ダム現場の安全衛生管理	作業所安全衛生管理への取り組み		健康保持推進のための方策	
15:00	閉会挨拶	閉会挨拶	閉会挨拶	閉会挨拶	閉会挨拶	閉会挨拶
15:05	休憩 15:05~15:15(10分)	休憩 15:05~15:15(10分)	休憩 15:05~15:15(10分)	休憩 15:05~15:15(10分)	休憩 15:05~15:15(10分)	休憩 15:05~15:15(10分)
15:10						
15:15	講演 15:15~16:25(70分)					
16:25	NHK 大相撲解説者 舞の海 秀平 「夢は必ずかなう」					

8:30～	開 場	
8:50～9:00	開会挨拶	部会長 ㈱大林組 安全品質管理本部 建築安全管理室兼土木安全管理室 部長 井上 聖
9:00～9:20 (20分)	発表 ①	<p>次世代的な現場の安全管理 ー建設業の魅力化(無事故無災害)を担うー 戸田建設㈱ 横浜支店 ㈱村田製作所みなとみらいイノベーションセンター建設工事作業所 工事長 小原 広亜紀</p> <p>近年、高層ビルの建設に沸く横浜みなとみらい地区で、次世代の安全施工技術を積極的に採用した事例を紹介する。また、施工中にはテレビ取材や現場見学会を通じ、作業所での安全性向上に向けた取組みを公開し、建設業の魅力化を担った。</p>
9:20～9:40 (20分)	発表 ②	<p>遠隔地に点在する中小規模作業所の安全(施工)管理 ーICTを活用したりリモート巡回の取組みー 清水建設㈱ 北海道支店 建築部 副部長 安田 啓史</p> <p>コロナ渦で移動が制限され、現場巡回が休止を強いられる中、広大な北海道に点在する作業所の安全や施工状況を確認するため、ICTを活用して現場「リモート巡回」を早々に開始した。現場の負担にならないよう、極力短時間で実施する創意工夫を具体的に紹介する。</p>
9:40～10:00 (20分)	発表 ③	<p>天井地下作業の安全性向上と作業効率化の両立への挑戦 (㈱谷組 工事部 主任 竹之内 庸行</p> <p>短工期の現場で、鉄骨建方工程を短縮する為に部材数の多い天井地下作業を、過去の事例をもとに設計者を巻き込みブラッシュアップさせ、安全性の向上と作業効率アップを両立し、無災害で目標工程を達成させた活動事例を紹介する。</p>
10:00～10:10	休 憩	
10:10～10:30 (20分)	発表 ④	<p>小学校増改築工事に於ける安全衛生管理の取り組み ー安全最優先の工事計画により安全安心な学校運営ー 松井建設㈱ 大阪支店 建築部 工事課 作業所長 高橋 和年 松井建設㈱ 大阪支店 建築部 工事課 副所長 西内 一平</p> <p>町立小学校の増改築工事施工にあたり、児童、教職員、保護者等、全ての学校関係者に安心感を与える工事計画を立案し、作業所と協力会社が一体となって危険感受性を高め、安全最優先で全工期無事故無災害に取り組んだ、安全衛生環境活動を紹介する。</p>
10:30～10:50 (20分)	発表 ⑤	<p>次世代型親綱支柱の開発 ー優れた機能性と万が一の事態に対応するダブルセーフティの実現ー (㈱AOI 取締役専務 太田 玲</p> <p>全国の労働災害発生件数のうち、墜落転落災害が約32%を占めている。そこで、高所作業において重要な役割を担う「親綱支柱」の開発に着手した。人命救助に特化するためこれまでにない新たな機能性と、高い安全性を持つ次世代型の親綱支柱を完成させた。</p>
10:50～11:00	休 憩	
11:00～11:20 (20分)	発表 ⑥	<p>災害を「他人ごと」ではなく「自分ごと」として捉える ー安全管理の省力化への取組みー 清水建設㈱ 北陸支店 建築部 工事長 東 孝宗</p> <p>建設現場では、現地での確認指導を適時適切に行いながら、かつ生産性向上を推進し総労働時間を削減するという難しい課題に直面している。この解決に向けてICTツールを活用し、省力化を図りながら、災害を「自分ごと」として捉えてもらうための取組の工夫を紹介する。</p>
11:20～11:40 (20分)	発表 ⑦	<p>ICTを活用した安全管理 ー危険源を可視化しながら進める災害予防ー (㈱フジタ 大阪支店 安全部 本田 明</p> <p>複雑な構造の建築工事において、特定元方事業者が講ずべき安全管理の課題を解決するために、ICT技術を活用して3次元空間のシミュレーションをもとにした管理や、各種WEBカメラツールを利用した管理などに取り組んだ事例を紹介します。</p>
11:40～12:00 (20分)	発表 ⑧	<p>解体工事における『フェイルセーフ思想』による本質安全化に向けた取り組み 戸田建設㈱ 東京支店 建築工事1部 工事3室 作業所長 笠原 昭男</p> <p>これまで一般的に行われてきた階上解体工法を、より安全なものへと進化させた『全天空型飛散防止ネットシステム』の開発・採用により、これまで無防備な状態であった解体工事エリア上空の飛散防止を実現することができ、大幅な安全性及び生産性の向上が図られた。</p>

12:00～12:50 昼 休 DVD上映(予定)

12:50～13:10 発表⑨ **INNOVATIONを想起させるデザイン重視の建物を無災害で実現**
—鉄道近接作業におけるリスクアセスメントと徹底した「見える化」—
(20分) (株)大林組 大阪本店 積水化学水無瀬工事事務所 所長 大江 一史

当案件は、研究施設の新築プロジェクトである。内外部ともに意匠性の高い複雑な形状の建物への計画対応と鉄道近接敷地という立地条件に伴う安全対策の内、以下に挙げる5点を安全重点管理項目として取り組み無事故・無災害で竣工した。
①鉄道営業線敷地への飛散防止対策、②狭小敷地条件に対する工夫、③躯体・仕上げ高所作業時の墜落災害防止対策、④上記リスク回避のための「見える化」、⑤分割発注工事業者との統一した現場ルール

13:10～13:30 発表⑩ **建設現場における安全対策の徹底と課題**
—現場に潜む危険と闘う姿勢—
(20分) 大成建設(株) 東北支店 第一三共ケミカルファーマ(株)小名浜工場抗体ADC棟建設工事作業所
エンジニアリング工事係 柳田 幸記

全産業における労働災害は年々減少しているが、建設現場では工具で手を切る、立ち馬からの墜落など容易に防げる災害事例を頻繁に目にする。これらの災害が重大災害を引き起こす原因となると考え、私が担当した現場で実施した安全対策について紹介し、今後の課題について説明する。

13:30～13:50 発表⑪ **職長会組織を安全の中心に据えた、現場所長こだわりの安全管理**
—ポートアイランドL-6新倉庫建設工事—
(20分) 鹿島建設(株) 関西支店 神戸PI工事事務所 所長 井上 聡樹

現場所長の使命は現場に来てくれた作業員さん全員を夕方無事に家へ帰すことであり、その為に職長会活動を現場の中心に据えた安全活動等、様々な安全管理を実践してきました。当工事で取り組んだ安全管理活動を紹介し他現場の参考になればと考えています。

13:50～14:00 休 憩

14:00～14:20 発表⑫ **重量物吊り降ろし治具(らくらくダウン)の創作**
—電気屋さんが荷降ろししてもうまくいきました—
(20分) (株)関電工 北関東・北信越営業本部 埼玉支店 埼玉西部内線営業所 主任 西野 由之

高さ約50mの場所から撤去器具約800台を安全に効率良く降ろすには？
実験・検討を重ね、たどり着いたのがらくらくダウン。
この治具はわずか6kgほど。片手で運べて電源も不要。降ろす荷の重量に合わせて、ロープの巻き加減を調整出来る優れたものです(意匠登録出願中)。

14:20～14:40 発表⑬ **労働災害の撲滅に向けて 一安全に対する意識の高揚一**
(20分) (株)奥村組 西日本本社 関西建築第2部 まほろば健康パークJV工事所 現場代理人 外山 雄一

労働災害を撲滅させるため、作業に従事するひとりひとりの意識改革も必要であると考え。安全意識の高揚を目指し、ヒューマンエラー防止展開シートの活用をはじめ、視覚的に情報を与える様々な活動を実施した。

14:40～15:00 発表⑭ **狭小地高層マンション工事における**
『見える化・気づく化』に配慮した安全管理事例
(20分) 鹿島建設(株) 関西支店 ノルデンタワー江坂工事事務所 所長 深尾 成博

本発表は、鹿島建設(株)関西支店が1996年から継続的に特命受注しているお客様からの9棟目となる賃貸マンションの新築工事において江坂駅近くに工事場所があり、狭小地という条件下での安全管理の取り組みについて紹介するものである。

15:00～15:05 閉会挨拶 副部会長 (株)竹中工務店 京都支店 課長 安全担当 水野 幸雄

15:05～15:15 休 憩

15:15～16:25 講演 **夢は必ずかなう**^{*} NHK大相撲解説者 舞の海 秀平

※舞の海氏の講演は安全衛生教育部会会場(イベントホール)で行います。

8:30～	開 場	
8:50～9:00	開会挨拶	部会長 鹿島建設㈱ 安全環境部長 本多 敦郎
9:00～9:20 (20分)	発表 ①	トンネル工事の特性に配慮した安全管理 —線状・狹隘・地下空間下での安全管理の事例— 大成建設㈱ 九州支店 滝室坂トンネル東新設(一期)工事作業所 課長代理 金井 俊二 トンネル工事は、①線状構造物であるため作業エリアが線状に点在する、②作業エリアが狹隘で作業員と重機が近接した状況になりやすい、③地下空間であるため明かり工事に比べ照度が低い、④落石の危険性を伴う切羽近傍での作業が多いという特性を有する。本論文は、それらの特性に配慮し実施した安全管理の事例を紹介するものである。
9:20～9:40 (20分)	発表 ②	中間貯蔵施設事業における多工種・広域現場での安全管理 —重大な災害からの復旧— 鹿島建設㈱ 東北支店 大熊1工区中間貯蔵工事事務所 所長 小沢 明正 東日本大震災の復興事業である大熊1工区中間貯蔵施設工事での取り組みを報告する。施設の建設、県内各所からの除去土壌等の輸送、分別処理、貯蔵など多工種かつ広域的な作業への安全管理の工夫、工期内に発生した重大災害からの復旧について紹介する。
9:40～10:00 (20分)	発表 ③	ダム高上げに伴う既設発電設備改良工事の安全対策事例 —丸山発電所水路補強工事のうち主要土木工事の安全対策— ㈱安藤・間 名古屋支店 丸山発電所作業所 所長 高木 伸英 本工事はダムの高上げに伴い、67年前に施工された2系統ある発電設備を近接する1系統が稼働している状態で施工する工事である。本論文では工事着手前に抽出した危険有害要因に対して実施した安全対策事例を紹介する。
10:00～10:10	休 憩	
10:10～10:30 (20分)	発表 ④	既設鋼管杭の切断作業における安全対策改善事例 —見えざる敵(鋼管杭内可燃性ガス)を完璧に排除するために— ㈱光明工事 工事本部 工事部長 新道 勇城 鋼管杭溶断中の爆発事故事例から考察し、鋼管杭内に充填している可燃性ガスを排除するため現場に合致した工法を選び、その際生じる爆発危険要因を洗い出し、実証実験も交え100%の安全対策で施工を行い、可燃性ガスを完璧に排除した実績と水平展開について報告する。
10:30～10:50 (20分)	発表 ⑤	働き方改革・担い手確保に向けた取り組み —ICTを活用した生産性向上と職場環境改善— 五洋建設㈱ 大阪支店 夢洲2区造成工事事務所 特定工事所長 西口 松男 当工事は2025年に開催される「大阪・関西万博」予定地を造成するものです。インフラ未整備の埋立地、施工区域は30haと広大で足場の悪い泥上作業の中、働き方改革や職場環境向上のためICT活用による効率化や快適トイレ等の整備など、実施した取組みを紹介します。
10:50～11:00	休 憩	
11:00～11:20 (20分)	発表 ⑥	効果的な作業環境の整備が安全意識を変える —無事故・無災害を目指した五台山トンネル工事における安全意識向上の施策— 前田建設工業㈱ 関西支店 五台山トンネル作業所 副所長 古澤 剛 「整理整頓の行き届いた明るい現場」を目標に、全工期無災害を達成した、五台山トンネルにおける安全意識向上の施策を示す。①坑内照明のランクアップ②整理整頓の徹底と作業通路の明確化③作業員の意見を積極的に反映④安全ICT機器の積極的導入⑤ヒヤリハットの有効活用
11:20～11:40 (20分)	発表 ⑦	工事集中事案に苦慮した北陸新幹線新設工事の災害防止対策 —土木作業所における安全施工計画と計画の具現化について— 飛鳥建設㈱ 北陸支店 新幹線南越駅作業所 副所長 前川 和則 福井駅から敦賀駅区間の工事が同時発注となったため、作業員・資材の確保の課題を解消するため、工程を厳守する必要があった。工程に悪影響となる災害発生を防止するため、事前に検討した施工方法、手順、設備の検討等、災害発生リスク低減対策について紹介する。

11:40～12:00 発表⑧ **三点式杭打機の間振止め落下防止対策**
—死亡・重篤・重大・公衆災害の撲滅に向けて—
(20分)

ジェコス㈱ 工事本部 東京工事部 安全専任部長 鈴木 浩二

建物の山留壁を構築するソイルセメント柱列式連続壁工事において、オーガの動きを抑制する「中間振止め」が吊りチェーンの破断により落下する事故を防止するため、レーザ計測による位置検出により、中間振止めが正規の位置で機能していることを監視する装置の開発・適用につき報告する。

12:00～12:50 休 休 DVD上映(予定)

12:50～13:10 発表⑨ **安心安全な作業環境で事故災害を撲滅**

(20分)

—安全は不断の努力と小さな工夫の積み重ね—

鹿島建設㈱ 中部支店 大里浄水場JV工事事務所(現 土木部) 工事課長代理 福岡 佳輝

特別な安全施策や目新しい技術の活用ではなく、妥協のない安全管理や、コストを費やさず小さな工夫の積み重ねで安心安全な作業環境を作り出し、事故災害発生リスクの高い重機土工事や躯体構築工事を主要工種とした工事現場において無事故無災害を達成した。

13:10～13:30 発表⑩ **安全はすべてに優先する**

(20分)

—管路敷設に伴う土留支保工内部掘削時の安全対策—

清水建設㈱ 四国支店 土木部 工事主任 出田 拓郎

土留支保工内部の掘削は危険性が非常に大きい作業です。「いかに分かりやすく、速やかに情報が伝達でき、決められたルールに則った行動で安全確保に確けるか」をテーマに、私たち元請JVと協力会社など関係者全員で話し合っ安全対策を確立した活動です。

13:30～13:50 発表⑪ **鋼管によるトンネル内配管工法における安全対策**

(20分)

—施工効率の向上、作業環境改善を実現!—

㈱森組 土木事業本部 森・中林・土志田建設共同企業体 東村山市青葉町一丁目地内から新座市新堀二丁目地先間原水連絡管(2000mm)トンネル内配管及び立坑築造工事作業所 所長 山本 浩光

シールド工法で一次覆工された管路内に、二次覆工として鋼製の原水連絡管(φ2000mm)を配管する工事である。配管及び接合作業の安全性や作業環境の改善、向上を図った。また、地域住民に対する環境対策やイメージアップ、工事内容のピーアールを積極的に行った。

13:50～14:00 休 憩

14:00～14:20 講話 **建設行政をめぐる最近の話題**

(20分)

国土交通省 不動産・建設経済局 建設市場整備課 専門工事業・建設関連業振興室長 横田 僚子

CCUSの現状および建設職人基本計画の検討状況等について

14:20～14:40 発表⑫ 『全員ヒーロー大作戦』第2段

(20分)

—国道246号渋谷駅西口地下道工事の三方よし安全衛生活動—

東急建設㈱ 東日本土木支店 土木部 作業所長 池田 澄人

「100年に一度の再開発」と呼ばれる渋谷周辺の開発、整備工事が進む中、多くの制約がある国道上の工事において、TOC(制約理論)を活用し、WIN-WINの解決に努め、実践した安全衛生活動の報告である。本報告は、その手法及び取組内容、考察について紹介する。

14:40～15:00 発表⑬ **最先端技術を用いたダム現場の安全衛生管理**

(20分)

—川上ダム本体建設工事での取組み—

㈱大林組 大阪本店 大林・佐藤・日本国土特定建設工事共同企業体 川上ダムJV工事事務所 所長 上高 克弘

安全管理に最先端技術による自動化や機械化を積極的に用いたダム工事である。特にタワークレーンの自動化でオペレーターの負担を軽減し、クレーンと機械・作業員の配置をデジタルツインで立体的に可視化し、作業員への警報や機械の接触防止の警報を可能とした。

15:00～15:05 閉会挨拶

副部会長 ㈱村井建設 専務取締役 村瀬 章

15:05～15:15 休 憩

15:15～16:25 講演 **夢は必ずかなう**^{*}

NHK大相撲解説者 舞の海 秀平

^{*}舞の海氏の講演は安全衛生教育部会会場(イベントホール)で行います。

安全衛生教育部会 イベントホール

8:30～	開 場	
8:50～9:00	開会挨拶	部会長 清水建設㈱ 安全環境本部 本部長 伊藤 勝啓
9:00～9:20 (20分)	講 話	東京オリンピック・パラリンピック競技大会施設工事での安全対策について —建築物等の設計、建設工事の施工等の各段階における労働災害防止対策— 厚生労働省 労働基準局 安全衛生部 安全課 建設安全対策室長 八木 健一 東京オリンピック・パラリンピック競技大会の大会施設工事について、より安全で働きやすい労働環境づくりを推進、労働災害防止の徹底を図るために実施した取組、その取組を踏まえた新たな視点からの安全対策の展開について、説明する。
9:20～9:40 (20分)	発表 ①	伝え方を変えてみよう！ —「見える」化から「みせる」化へ— 鉄建建設㈱ 大阪支店 建築部 工事管理グループリーダー 谷口 治康 災害防止に向け、「見える化」が浸透し、対策を行っているが、なかなか作業員本人や若手社員に伝わっていないのが現状です。建設現場において、安全意識を高めるため、支店や作業所長の思いを伝えるために、様々な「見せる化」の取り組みを紹介します。
9:40～10:00 (20分)	発表 ②	墜落・転落災害撲滅活動の取組み ㈱奥村組 東日本支社 安全品質環境部 安全管理課 主任 小熊 淳 これまで、建設業における三大災害の一つである墜落・転落災害を撲滅するために、現場の実状把握やその対策を検討してきた。その中で「墜落制止用器具をいかにして使用させるか」を主眼とした活動内容を報告するものである。
10:00～10:10	休 憩	
10:10～10:30 (20分)	発表 ③	ESR尼崎DC計画工事における職長会の活動報告 —【職長会スローガン】安全は日ごろの注意の積み重ね 一人一人が意識を高め みんなで目指す無災害— 大成建設㈱ 関西支店 建築部 課長 岡島 英範 建設現場は、多くの人がたずさわる職場である。全員の意識が一体となれば、より安全な作業環境を構築する事が出来、その中で、職長会の担う役割は大きいと考える。ESR尼崎DC計画における職長会の活動と要点を報告する。
10:30～10:50 (20分)	発表 ④	安全意識向上とコミュニケーションによる災害防止 —全員参加の体験体感教育と仲間を思いやる活動— 清水建設㈱ 土木東京支店 横浜土木営業所 工事長 南出 英一 災害ゼロ・危険ゼロを目指し、体験体感型教育を通して危険感受性の向上と仲間同士のコミュニケーションを強め、一緒に働く仲間同士「ケガをしない、ケガをさせない」目標への自主的な安全活動のきっかけとなった活動を紹介する。
10:50～11:00	休 憩	
11:00～11:20 (20分)	発表 ⑤	「コミュニケーション・ファースト」による災害ゼロへの挑戦 —海外勤務における施工経験をベースに本邦工事で新任現場所長— 鹿島建設㈱ 中国支店 山九㈱倉敷静思寮新築工事事務所 所長 今西 信晶 国籍・言語はもとより発注方法や職業意識が日本と全く異なっているポーランドとインドでの施工管理経験を活かし、日本国内において最初の現場所長の辞令を受けた時、徹底した「コミュニケーション」活性化によって無事故・無災害で竣工を迎えた記録である。
11:20～11:40 (20分)	発表 ⑥	オンラインでもコミュニケーションは「密」に —時代の変化に求められる安全衛生活動— 三機工業㈱ 安全衛生品質環境推進室 安全衛生管理部 武藤 夏希 コロナ禍でも現場が稼働している限り労働災害が発生する可能性がある。当社では、新型コロナウイルス感染症防止に伴う、様々な自粛、縮小に屈することなく、いち早くオンラインを利用した安全衛生活動を進めた。本稿は、その中で安全衛生教育を中心に新しい生活様式に合わせた、新しい安全衛生活動の在り方を検討し、実施して露呈した問題点を考察した。

11:40～12:00 発表⑦ **安全衛生教育等の創意・工夫により成果を上げた日常の安全衛生管理活動**
—無災害を目指して行った活動—

五洋建設(株) 大阪支店 建築部 工事係員 加納 季也

まず初めに、当現場では全工期無災害を掲げ、工事を行いました。その中で、実際に行った安全衛生管理活動を紹介します。当現場では安全に対する活動、ICTを利用した安全衛生管理体制の確立、当現場主催の安全教育、といった大きく分けて三つの事を行い、工事を進めて行きました。本文では活動の内容、成果を紹介します。

12:00～12:50 昼 休 DVD上映(予定)

12:50～13:10 発表⑧ **災害・事故情報管理システム「安全ポータル」の活用**
—データベースに事例を蓄積、類似災害の防止を図る—

戸田建設(株) 本社 安全管理統轄部 課長代理 今田 直宏

安全ポータルは、これまで電話やメールで報告していた建設現場の災害報告を、ウェブ画面から入力し、関係者へ瞬時にメールで伝達する仕組み。災害情報のデータベース化は、災害事例の抽出を簡単にし、作業員の安全教育をはじめ、災害防止活動に役立っている。

13:10～13:30 発表⑨ **絆が生み出すもの —社内女性パトロールチームi-bondsの役割—**

(株)飯塚工業 取締役 総務部長 飯塚 恵子

当社では女性パトロール隊が女性ならではの感性を軸に安全衛生活動を展開しております。素人目線でよし!そこから現場の良好性や改善点を見出し、現場の下支えを担っています。意思の伝達が絆を育み、自社や建設業の発展に貢献できればと考えています。

13:30～13:50 発表⑩ **ダイバーシティを目指した高年次研修導入のねらい**
—当社における安全衛生教育体系の変遷—

東急建設(株) 安全環境本部 本部付 根本 誠之
東急建設(株) 安全環境本部 安全部 安全専門部長 根岸 徹

物づくりを担うのが人間である限り、失敗や勘違いを要因とするリスクは「ゼロ」にはならない。リスクを許容可能レベルまで低減するには、持続的な教育が不可欠である。本報告は、当社の安全衛生集合研修に今後益々重要な人財層となる高年次を対象とした経緯を報告するものである。

13:50～14:00 休 憩

14:00～14:20 発表⑪ **「草津びわ小町」とともに無災害竣工を達成!**
—新しい試みは戦国時代も新型コロナの時代も近江の地から—

西松建設(株) 西日本支社 現場工務革新センター 田中 稔尚

当現場より発祥の2項目を紹介する。

- ①オリジナルキャラクターによる安全作業啓蒙 安全看板は作業者の皆さんに好評で無災害竣工最大の立役者に。
- ②自動音声安全教育 新型コロナ感染症の下、新しい教育スタイルに。これらは更に進化し、拡がり続けている。

14:20～14:40 発表⑫ **体感教育・コミュニケーションツールによる安全衛生管理**
—目で見て・体で感じて安全意識向上—

清水建設(株) 関東支店 プロジェクト推進室 工事主任 橋本 浩行

物流倉庫の新築工事で懸念される墜落災害や重機との接触災害を、体感教育やコミュニケーションツールの活用により防止し、同時に作業員個々の安全意識を向上させた。また、体調管理の諸施策により、熱中症・コロナ感染のない円満な現場運営ができた。

14:40～15:00 発表⑬ **厳しく!楽しい! 作業所安全衛生管理への取り組み**
—(株)村田製作所野洲事業所 新生産棟建設工事—

戸田建設(株) 大阪支店 建築工事部 工事3室 作業所長 石本 賢史

“仕事に対して厳しく!仕事をする時は楽しく!”の安全衛生管理への取り組みに対して大切にしているプロセス「想いを伝える」「意見を聴く」「合意する」「実行する」は、色々な技術が進んだとしても、人が建物を皆で安全に創り上げる上でとても大切な原理原則の1つである。

15:00～15:05 閉会挨拶 副部会長 ケイコン(株) 執行役員 安全部長 村上 国夫

15:05～15:15 休 憩

15:15～16:25 講演 **夢は必ずかなう** NHK大相撲解説者 舞の海 秀平

低層住宅部会 Room D

8:30～	開 場	
8:50～9:00	開会挨拶	部会長 大和ハウス工業(株) 理事 技術統括本部 安全管理部長 吉田 伸司
9:00～9:20 (20分)	発表 ①	戸建住宅工事現場の安全管理におけるIT活用 積水ハウス(株) 関西第二営業本部 課長 吉田 健 戸建住宅の新築工事においては1人の担当者が複数の工事現場を管理することが一般的であり、工事進捗に合わせたタイムリーな安全管理・品質管理を適切に行うことが課題となる。本稿では、当課題に対して積水ハウスが取り組むIT活用手法について紹介する。
9:20～9:40 (20分)	発表 ②	コロナ禍におけるオンライン事業主サミット 大阪住宅安全衛生協議会 広報部会長 川崎 雄司 (株)ENJOYNS この論文は、「コロナ禍におけるオンライン事業主サミット」と題しまして、コロナ禍での大阪住宅安全衛生協議会安全活動の一環として、YouTube 配信を交えて、オンラインで会員各社のコロナ対策、工夫策をパネルディスカッション形式で発表したものです。
9:40～10:00 (20分)	発表 ③	低層住宅現場における台風・強風対策 —仮設トイレ・仮囲い等仮設物に対する事前準備— 全国低層住宅労務安全協議会 快適トイレ環境分科会 サブリーダー 越峠 多加 (株)ハネマツ 「建設現場の台風・強風対策」と言えば、足場関係に注目が行きがちですが、比較的気づきづらい、仮囲い・仮設トイレ等仮設物向けの台風・強風対策マニュアルの作成を考えました。この対策を標準化することで、より安心・安全な住宅現場づくりに繋がります。
10:00～10:10	休 憩	
10:10～10:30 (20分)	発表 ④	『快適現場』の実現 —「スポット冷暖エアコン」で、働く仲間が幸せになる現場作り— 旭化成ホームズ(株) 施工本部 施工管理部 安全・業務グループ長 新堀 伸一 夏の平均気温の上昇等により、新築現場で働く環境は年々過酷になっています。若い世代が働きたくなる現場とは？高齢者にとっても働きやすい現場とは？働き続けたい現場とは？「スポット冷暖エアコン」を導入し、快適現場の実現に取り組みました。
10:30～10:50 (20分)	発表 ⑤	低層住宅現場における分類別ストレスチェックの取組みと改善活動について —コロナ禍におけるメンタルヘルスの重要性— 大和ハウス工業南関東地区協力会 安全環境部会 副部会長 栗田 和政 (南建政工務店) 2018年度から継続している低層住宅におけるストレスチェックについて、昨年度からの工種分類別比較から見えた低層住宅の現場がかかえる課題や、コロナ禍特有のストレスの実態が認知されました。この課題について施工現場で実施した解決への取組み事例を紹介します。
10:50～11:00	休 憩	
11:00～12:00 (60分)	シンポジウム	低層住宅現場におけるメンタルヘルス対策 シンポジスト： 東邦大学 産業精神保健・職業復帰支援センター(佐倉) センター長・教授 小山 文彦 大和ハウス工業(株) 技術統括本部 安全管理部 担当次長 石野 健二 全国低層住宅労務安全協議会 顧問 宗像 祐司 一現場で稼働する人員は少数であるが、多数の現場を統括する住宅建築事業者において、メンタルヘルス対策をどのように進めるべきかをテーマとして、実際に現場展開するための工夫等、これまでの取組内容に関する住宅建築事業者、住宅団体からの発表とともに、「建設業におけるメンタルヘルス対策のあり方に関する検討委員会」委員である小山教授(精神科医)を交えた討議を行う。
12:00～12:50	昼 休	DVD上映(予定)
12:50～13:10 (20分)	発表 ⑥	現場、得意先、協力業者一体で取組む安全文化 —神域内での厳かな雰囲気損なわない災害防止活動— 清水建設(株) 東京支店 社寺建築・住宅部 工事主任 米川 智博 急勾配銅板屋根葺替を中心とした御社殿群の修復工事を行うにあたって、墜落、第三者災害等6つの災害リスクを特定した。それらを低減するために、安全方針を全作業員に浸透させ、元請だけではなく得意先や協力業者と一体となり取組み、全工期無災害を達成した。

13:10～13:30 発表⑦ 戸建住宅現場におけるWebを活用した遠隔(リモート)朝礼の実施
(20分) ー新たな安全管理の取り組みの徹底と業務効率の向上を目指してー

大和ハウス工業㈱ 東京本社 技術統括本部 建設デジタル推進部 DC推進1グループ 主任技術者 原 邦哲

戸建住宅現場管理において、複数棟の掛け持ち管理を行う上で、安全管理業務をいかに効率よく又確実に実施できるか検討を行い、現在のICT技術を利用し、遠隔(リモート)での安全管理の取組みとして「現場安全朝礼」に着目し試行してみました。

13:30～13:50 講話 京都の建設業における労働災害の現状
(20分) ー「第13次労働災害防止推進計画」の進捗状況ー

厚生労働省 京都労働局 労働基準部 健康安全課長 堀 記子

平成30年度からの5年間にわたる「第13次労働災害防止推進計画」の進捗状況を踏まえ、京都における建設業の労働災害の現状と労働災害を減少させ、安心して健康に働くことのできる社会の実現するための取り組み等について説明する。

13:50～14:00 休憩

14:00～14:20 発表⑧ ITを活用した働き方改革の推進
(20分)

(株)デザイン 施工サービス事業部 事業推進部 部長 向井 俊吾

(株)デザイン 販売事業部 営業推進部 部長 永松 英士

働き方改革の推進と不安全行動の抑止、安全衛生活動の推進を図る目的で、ITを活用。安全・効率・正確性を向上追求する「アプリ・基幹システム・電子データ等」、新たなコンテンツをシステム化し、安全と業務の効率の向上を図る。

14:20～14:40 発表⑨ ウェアラブルカメラを利用した安全パトロール
(20分) ー遠隔臨場に基づく安全衛生活動の試行・検証についてー

全国低層住宅労務安全協議会 安全パトロール部会 部会長 日吉 正喜

(株)スウェーデンハウス

全国低層住宅労務安全協議会 青年部会 副部会長 鈴木 基之

(株)ユニバーサルホーム

新型コロナウイルス感染症対策への対応から、工事関係者の現場参加にて行う安全パトロールの実施が厳しい状況を打開する為、遠隔地と双方向通信が可能なウェアラブルカメラを利用した安全パトロールの試行を行った。その問題点や改善点について検討し、今後の現場巡視における対応の可能性を探る。

14:40～15:00 発表⑩ 安全管理士を活用しよう ー安全な組織にするためにー
(20分)

建設業労働災害防止協会 技術管理部 大阪府支部駐在 安全管理士 山下一彦

中小総合工事業者の皆様へ!!

安全衛生水準向上のため、安全・衛生管理士による現場パトロール(個別指導)、安全大会等の講話(集団指導)を実施しませんか? 無料です。

安全・衛生のプロが個々の建設現場等に伺い適切なアドバイスをいたします。

個別指導、集団指導の事例を紹介し、安全な組織にするためのヒントもお伝えします。

全国大会では具体的な事例を交えながら、管理士活用のメリットについてお話します。

15:00～15:05 閉会挨拶 副部会長 全国低層住宅労務安全協議会 顧問 宗像 祐司

15:05～15:15 休憩

15:15～16:25 講演 夢は必ずかなう※ NHK大相撲解説者 舞の海 秀平

※舞の海氏の講演は安全衛生教育部会会場(イベントホール)で行います。

メンタルヘルス部会 メインホール

部会総司会 建設労務安全研究会 事務局長 宮澤 政裕

8:30～	開 場	
8:50～9:00	開会挨拶	部会顧問 東急ジオックス㈱ 代表取締役社長 諏訪 嘉彦
9:00～9:20 (20分)	発表 ①	「with コロナ」、ヨシ!!! —感染予防対策と安全衛生管理の両立を目指して— 清水建設㈱ 関東支店 長野営業所 松本秀峰中学校合作業所 工事長 松田 剛士 市役所建て替え工事が最盛期を迎えようとしている時点で、新型コロナウイルスという未曾有の感染症拡大が発生した。これまでの現場運営・常識が通用しない状況となる中、施工者だけでなく発注者、設計監理者に働きかけて「with コロナ」「ニューノーマル」の実現に取り組んだ。
9:20～9:40 (20分)	発表 ②	コロナ禍における作業所環境の向上と感染防止対策 —仲間をコロナから守れ! 三田リーダーズチャレンジャー— (㈱熊谷組 首都圏支店 建築部 第二工事部 作業所副所長 藤本 龍二 誰もが経験した事の無い未知のコロナウイルス、緊急事態宣言が発出される中で当工事場所の地区は都内でも感染率の上位に入る。どうすれば感染を防ぐことが出来るのか、メゾン三田建替計画職長会は作業所と共に仲間を守るために出来る対策を試み、それは日連達から厚生労働省にも取り上げられた対応となりました。三田のリーダーズ会の挑戦をご覧ください!
9:40～10:00 (20分)	発表 ③	ニューノーマルな現場運営への挑戦 —コロナ禍における安全衛生活動の改善— 鹿島建設㈱ 九州支店 UCP九州工場5～7号機ライン増設工事事務所 所長 中臣 徳一 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、現場は新たなリスクフォローを求められる作業環境となった。そんな中でも“より快適に”、“より安全”に作業ができる環境を作るべく、新たな現場運営手法を構築する事を目指して、様々な試みを実行してきた内容について、報告をする。
10:00～10:10	休 憩	
10:10～10:30 (20分)	発表 ④	コロナなんかに負けない、絶対に! —未曾有の危機における安全管理、ピンチをチャンスに変えるパラダイムシフト— 矢作建設工業㈱ 安全環境部 部長 紀伊 保 新型コロナウイルスの感染拡大によって、あらゆる生活が一変した。それでも建設現場では、感染防止に配慮しながら、工事を止めないように踏ん張っている。コロナ禍でのさまざまな挑戦を「コロナなんかに負けない、絶対に!」という思いを込めて報告したい。
10:30～10:50 (20分)	発表 ⑤	「気遣う心」と「掛け合う言葉」で職長会と共に創る快適な作業環境 戸田建設㈱ 東京支店 建築工事1部 工事5室 工事長 相澤 勇一 作業員同士や地域住民の方々への「気遣う心」と、関係者全員が良好なコミュニケーションを継続するための「掛け合う言葉」をキーワードに工事を進め、延10,000人を超える従事者の無事故・無災害を達成。
10:50～11:00	休 憩	
11:00～11:20 (20分)	発表 ⑥	極力なにもしない一年のすごし方 —「改善」について— (㈱松本組 常務取締役 坪谷 広之 「改善」をテーマに新3Kを目指す建設業の問題点を、メンタルヘルス対策の視点で解決する方向性を提案しました。3つのフェーズをPDCAサイクル、エイジフレンドリー、ストレス低減の緩衝要因から、会社がやること、現場がやること、個人がやることを「なにもしない」に重点を置き少しだけ活動しました。
11:20～11:40 (20分)	発表 ⑦	建災防式無記名ストレスチェックの全国展開について —無記名ストレスチェックの導入から職場環境改善まで— 日本国土開発㈱ 安全品質環境本部 安全品質環境部 担当課長 椎野 暢朗 現場の安全及び健康の確保の増進から、NEW COHSMSに準じた当社労働安全衛生マネジメントシステムに無記名ストレスチェックを取り入れました。導入にあたっては建設業メンタル対策アドバイザーによる指導を受け、本社主導で全国の支店へ展開した事例を紹介します。

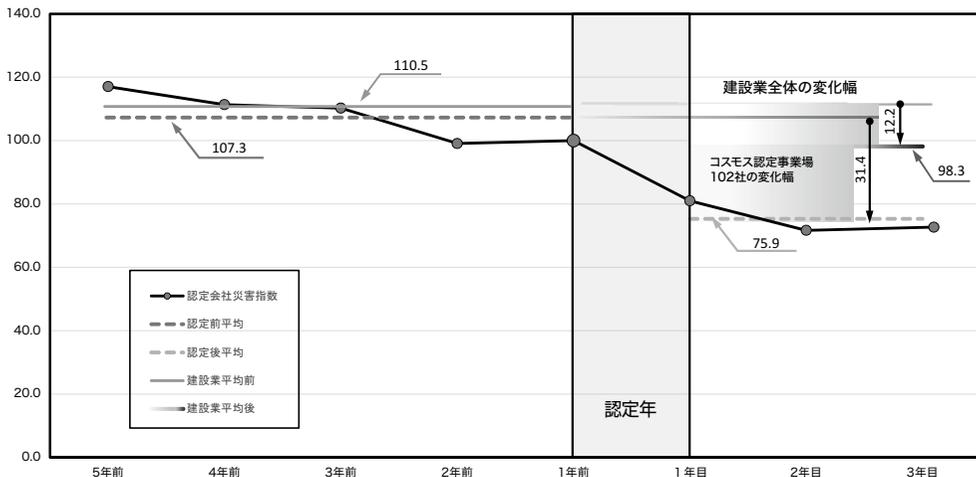
11:40～12:00 (20分)	講演 ①	新ヒヤリハット報告を活用した安全衛生活動 —鉄建式KYトレーニングの全国展開—	鉄建建設㈱ 安全推進室 安全品質環境部長兼鉄建24時間情報センター部長 細谷 浩昭
			レジリエンス・エンジニアリングの考え方に基づき、災害撲滅(Safety I)と災害に至らず安全な状態を維持する(Safety II)という2つの観点から新たに構成された建炎防方式「新ヒヤリハット報告」を自社の建築現場で実施し、その結果を踏まえ、全国展開した「鉄建式KYトレーニング」について紹介する。
12:00～12:50	昼 休	DVD上映 (予定)	
12:50～13:50 (60分)	講演 ②	新ヒヤリハット報告から得られるもの —新たな現場管理に向けて—	日本大学 生産工学部 教授 鳥居塚 崇
13:50～14:00	休 憩		
14:00～14:20 (20分)	発表 ⑧	健康経営から作業環境改善への進化 —専門工事会社に取り組む「新ヒヤリハット報告は職長会から」—	東急ジオックス㈱ 事業部 施工管理課 課長代理 河野 俊樹
			当社の近年の健康経営への取組と人材育成教育の大きな成果は、プライト500認定と社員の職長会での要職着任です。現在建炎防が推進している「新ヒヤリハット報告」を当社独自に集計、分析し、職長会活動を通してそれに取り組む提案を行います。
14:20～14:40 (20分)	発表 ⑨	ボトムアップの安全活動 —みんなの意見でルールを改善—	協拓建設㈱ 工務部 工事課 工事課長 福本 大樹
			制約条件の多い特殊な作業環境下において、作業従事者のストレスが増幅しやすい状況であったが、全員参加の対話を繰り返すことによって現場内の良い雰囲気醸成し、安全活動の活性化および生産性の向上につなげていったので、その実績について報告する。
14:40～15:00 (20分)	発表 ⑩	建設現場における健康保持増進のための方策 —入場から退場までのコロナウイルス感染予防、熱中症対策に関する取り組み—	清水建設㈱ 広島支店 岡山営業所 小山田 拓郎
			当工事では作業員等工事関係者が多く県内だけでなく他地方との往来が少なくない、また屋内作業や時間規制がある状況で、健康保持・増進のためには、熱中症防止やCOVID-19感染拡大防止が課題となった。当現場での入場時から退場までの対策・工夫を紹介する。
15:00～15:05	閉会挨拶		部会顧問 東急ジオックス㈱ 代表取締役社長 諏訪 嘉彦
15:05～15:15	休 憩		
15:15～16:25	講演 演	夢は必ずかなう [*]	NHK大相撲解説者 舞の海 秀平

※舞の海氏の講演は安全衛生教育部会会場(イベントホール)で行います。

コスモス部会 Room A

8:30～	開 場	
8:50～9:00	開会挨拶	部会顧問 (株)熊谷組 安全品質環境本部副本部長兼安全推進部長 八木 幹夫
9:00～9:20 (20分)	発表 ①	安全管理のツールとして 一わが社のCOHSMS活動一 公成建設(株) 総務部・管理G 安全衛生課長 池田 和夫 当社では、コスモスを安全衛生管理活動における一つの道具として活用しています。本論文は当社におけるコスモスの実施運用に関して、社長の関与状況、年度安全衛生計画の作成等及びNEW COHSMSへの取り組みについて報告するものです。
9:20～09:40 (20分)	発表 ②	コスモス運用の共通の問題点と取組提案 一課題の明確化、RAの見える化、化学物質RA実施手順一 わたなべ労働安全コンサルタント事務所 所長 渡部 俊郎 コスモスの目的である安全衛生水準向上の取組が現状維持の取組となっており、その中心となる取り組みのリスクアセスメントがKY化し、機能不全に陥っている。何のためのリスクアセスメントなのか、コスモスの目的は何であったのかを、具体的な事例を基に振り返りたい。
09:40～10:00 (20分)	発表 ③	コスモス浸透・展開のための教育手法について 一ホワイトボードアニメーション動画とリモート教育の効果的利用方法一 五栄土木(株) 安全環境部 担当部長 三品 頼嗣 ホワイトボードアニメーションと呼ばれる自主製作動画と、YouTube、WEB会議を組み合わせ、従来の教育手法とは異なる「反転教育」という、演習を主体とした教育を実施することで効果的な社内教育を目指した取り組みについて報告します。
10:00～10:20 (20分)	発表 ④	コスモス定着までの軌跡と更なる運用強化への挑戦 一コスモス認定から10年の振り返りとシステム教育の進化一 東急建設(株) 安全環境本部 安全部 長田 貴則 減少しない労働災害や社員教育不足など様々な課題解決に向け、当社は労働安全衛生マネジメントシステムを見直した結果、コスモスの導入に至った。コスモス導入後当社が展開してきた安全衛生管理活動の振り返りと継続的改善について取り組んだ内容を報告するものである。
10:20～10:25	閉会挨拶	建設業労働災害防止協会 事業部長兼コスモスセンター長 小笠原 清美

コスモス認定の効果 認定前後の災害指数



【グラフの解説】

このグラフは、平成29年以前に認定した102社の休業4日以上の死傷者総数を認定前年を100として認定前5年と認定後の災害指数を表したものです。建設業全体の労働災害の減少数は12.2ポイントですが、これと比べコスモス認定事業場は減少数が31.4ポイントであり、その差は19.2ポイントとなります。

※令和2年4月1日のデータでは減少幅は18.5ポイントでした。

10:50～11:00 開会挨拶 部会顧問 清水建設㈱ 安全環境本部 本部長 伊藤 勝啓

11:00～11:20 発表① **BIMを活用した『デジタル安全パトロール』**
 (20分) ーBIMによるフロントローディングで早期に危険の芽を見つけ出し、安全な作業環境を！ー
 戸田建設㈱ 関東支店 建築工事部 工事1室 工事長 林 賢吾
 戸田建設㈱ 関東支店 建築工事部 フロントローディング推進課 課長代理 小林 宗悟
 『デジタル安全パトロール』とは、建物をつくる前に仮想空間内で安全パトロールを行い、実施工に先立ち、施工方法・安全対策を決定し、労働環境を整備するフロントローディング活動である。

11:20～11:40 発表② **大深度ニューマチックケーソン工法の構築と掘削の併行作業における安全対策と潜函作業のICT使用による効率化**
 (20分) ー環状七号線地下広域調節池(石神井川区間)工事の安全衛生活動についての取り組みー
 大成建設㈱ 東京支店 大成・鹿島・大林・京急建設共同企業体 環七地下調節池作業所 課長代理 小松 祥子
 神田川・環状七号線地下調節池と白子川地下調節池を連結するため、環状七号線と目白通りの地下にトンネル式の調節池を整備します。本書では、このうちニューマチックケーソン工法による中間立坑工事の安全に配慮した施工について報告します。

11:40～12:00 発表③ **ICT-FULL活用工事における安全の取り組み**
 (20分) ー受発注者が協調して災害防止に取り組むー
 清水建設㈱ 土木東京支店 横浜土木営業所 新東名川西高松建設所 工事長 藏重 幹夫
 新東名高速道路川西工事は、神奈川県西部に位置する高速道路新設工事であり、工事全般にわたりICTをフル活用して安全性を向上させるとともに、工事管理や受発注者間のやりとりの効率化・高度化に取り組んでいる。ICT活用の取り組みで、安全に寄与する内容を紹介する。

12:00～12:50 昼 休 DVD上映(予定)

12:50～13:10 発表④ **大深度作業におけるIT・AIを使用した安全管理・現場管理の紹介**
 (20分) 大成建設㈱ 札幌支店 大成・大林・三井住友特定建設工事共同企業体 幌延地下施設共同企業体工事作業所 現場代理人 広島 隆司
 大深度(地下380m)の地下施設の維持・更新工事において、IT・AIを使用した安全管理について紹介する。当該施設のインフラシステムの集中管理方法および重機作業におけるAIを用いた人体検知システムなどを発表する。

13:10～13:30 発表⑤ **超大型建屋建設工事における安全な作業環境づくりへの取組み**
 (20分) ー特殊移動式大型仮設を採用した繰り返し作業による安全確保とICTを活用した安全管理ー
 鹿島建設㈱ 中部支店 武豊火力貯炭場新築工事事務所 加賀野 勝貴
 武豊火力発電所構内にて施工した超大型建屋を有する屋内式貯炭場は広い敷地で多くの繰り返し作業が発生する工事が特徴である。本報では効率的な安全管理を実現するために立案した仮設計画及びICTを活用した安全衛生管理活動を紹介する。

13:30～13:50 発表⑥ **ICT施工による安全性の向上**
 (20分) ー覆工コンクリート自動施工システムの開発・運用ー
 清水建設㈱ 関西支店 新名神梶原トンネル建設所 工事主任 山本 将
 従来、山岳トンネルの覆工コンクリート打設作業には、狭隘な作業環境に起因する手指のはさまれ・転倒等の災害リスクがあった。それらを低減し、同時に品質を確保し省人化も可能にした「覆工コンクリート自動施工ロボットシステム」を開発し、運用した。

13:50～14:00 休 憩

14:00～15:00 講演 **インフラ分野のDXと建設安全**
 (60分) 立命館大学 理工学部 教授 建山 和由

15:00～15:05 閉会挨拶 部会顧問 清水建設㈱ 安全環境本部 本部長 伊藤 勝啓

15:05～15:15 休 憩

15:15～16:25 講演 **夢は必ずかなう**[※] NHK大相撲解説者 舞の海 秀平

※舞の海氏の講演は安全衛生教育部会会場(イベントホール)で行います。

参加者の皆様へ

○受付について

当日の受付については下記の「当日の受付方法のご案内」をご確認ください。

初日に受付を済まされた方も2日目の専門部会にご参加される際には必ず受付をお済ませのうえ、ご入場ください。

資料は初日、2日目ともに共通です。

○CPDS（継続学習制度）について

（一社）全国土木施工管理技士会連合会のCPDS（継続学習制度）のユニットが、本大会の専門部会（2日目）を聴講することにより、取得できます。ユニット対象は『研究発表』『講話・講演』（最大3ユニット）です。専門部会会場で、「受講証明書」を配布いたします。ユニットの申請は、各自で（一社）全国土木施工管理技士会連合会へ申請してください。

（一社）全国土木施工管理技士会連合会ホームページ：<https://www.ejcm.or.jp>

○会場について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各会場の収容人数に限りがあります。総合集会（初日）にはモニター会場を設けておりますので、メインホールが満席の場合にはモニター会場にてご聴講いただけます。

○昼食について

両日とも一部会場を除き、会場内での飲食は可能です。

会場周辺には飲食店が少ないので、初日は京都駅周辺等でお済ませいただいてからのご来場をおすすめします。

2日目は会場内にてお弁当販売を行います。

○個人情報について

個人情報は本大会参加者の把握にのみ利用し、それ以外では利用いたしません。

なお、万一、新型コロナウイルス感染者が発生した場合の拡大防止のため、政府機関・自治体から情報提供を求められた場合には、個人情報の取り扱いに十分注意しつつ、必要に応じて参加者の情報を提供する場合がありますので、ご了承ください。

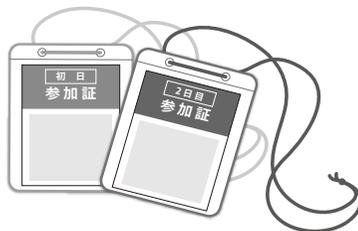
※新型コロナウイルス感染状況により変更等の可能性もありますので、ご了承くださいますようお願い申し上げます。

当日の受付方法のご案内

STEP1 初日は**初日参加券**、2日目は**2日目参加券**に**名刺**を1枚添えて、会場の「参加者受付」に提出してください。（名刺をお持ちでない場合には、参加券にお名前等をご記入いただき、提出してください。）



STEP2 参加証を受け取ってください。来場中は参加証を首から下げてください。



STEP3 資料は**資料引換券**を会場の「資料引換所」に提出し、受け取ってください。（資料は初日、2日目ともに共通です。）



(※イラストはイメージです。)

参加申し込みのご案内

申 込 方 法

最寄りの都道府県支部または本部に詳細をご確認のうえ、参加申込書に必要事項をご記入いただき、参加券代を添えてお申し込みください。

参加申込書は建災防本部ホームページよりダウンロード (Excel) できます。 (<https://www.kensaibou.or.jp>)

参 加 券

8,500円 (税込) ※参加券は初日参加券・2日目参加券・資料引換券がセットになっております。

第58回全国建設業労働災害防止大会 (京都) 参加申込書

参加費合計：金		円	名分
事業場名：			
所在地：			
所属部署：			
代表者氏名：			TEL：

※参加者が上記と異なる、複数名での参加を希望される方はご記入ください。

氏 名	会 社 名	所在地 (都道府県)

令和3年 月 日

建設業労働災害防止協会

支部・本部 御中

「本参加申込書」は、当協会本部HP (<https://www.kensaibou.or.jp/>) でダウンロード (Excel) できます。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策

新型コロナウイルス感染症に関して、本大会は、感染拡大防止に細心の注意を払い実施するとともに、国立京都国際会館の「新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン」に準拠した運営を行います。ご参加いただく皆様には、以下の感染防止対策へのご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

1. 参加者の皆様へお願い

(1) 事前の準備等

- ①厚生労働省「新型コロナウイルス接触確認アプリ (COCOA)」のインストールおよび京都市「新型コロナあんしん追跡サービス」への登録にご協力をお願いいたします。

厚生労働省 新型コロナウイルス接触確認アプリ (COCOA)
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html

京都市 新型コロナあんしん追跡サービス
<https://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000270672.html>



- ②次の事項に該当する感染が疑われる方はご入場をお断りいたします。
- (ア) 37.5°C以上の発熱がある方
 - (イ) 咳、咽頭痛、息苦しさ等の症状が認められる方
 - (ウ) 疲労倦怠感や味覚・嗅覚異常など体調が優れない方
 - (エ) 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航並びに当該国・地域の在住者と濃厚接触歴がある方
 - (オ) 過去14日以内に発熱や感冒症状で受診や服薬等をした方および過去14日以内に同様の症状のある人との接触がある方
 - (カ) そのほか感染の疑いがある方

(2) 当日

- ①会場にサーマルカメラを設置しておりますので、検温をお願いいたします。37.5°C以上の発熱がある方には再計測をお願いいたしますが、ご入場をお断りさせていただく場合がございます。
- ②会場内に設置しておりますアルコール消毒液にて、こまめに手指消毒をお願いいたします。
- ③会場内では3密（密閉、密集、密接）を避け、ソーシャルディスタンスの保持に努めてください。
- ④会場内では必ずマスクの着用をお願いいたします。マスクの着用にご協力いただけない場合には、ご入場をお断りさせていただくことがあります。
- ⑤会場内では大声での会話はお控えください。
- ⑥会場内で体調不良になられた場合は他の参加者との接触を避け、速やかにスタッフへお申し出ください。

2. 会場における感染防止対策

(1) 受付時

- ①サーマルカメラによる検温
②アルコール消毒液の設置
③ソーシャルディスタンスの確保（立ち位置、受付配置の工夫等）
④飛沫感染防止用ビニールカーテン等の設置
⑤マスク着用の徹底



(2) 会場内

- ①会場各所にアルコール消毒液の設置
②マイク、PC等の使用ごとの消毒、演台に飛沫感染防止用ビニールカーテン等の設置
③ソーシャルディスタンスの確保（適切な間隔を確保した座席のレイアウト、会場内で密集することがないよう入場制限の実施）
④空気循環・換気の実施（館内の空調システムによる換気、窓開け等の実施）
⑤マスク着用の徹底

第58回全国建設業労働災害防止大会 in 京都

安全衛生保護具

測定機器・安全標識等

展示会

日時 10月7日(木) 10時30分～17時00分
8日(金) 8時50分～16時00分

場所 国立京都国際会館 ニューホール
主催 建設業労働災害防止協進会



新型コロナウイルス
感染防止対策を徹底して
皆様のご来場を
お待ちしております。

出展企業	主な取扱品目
アサヒ産業(株)	ミニリフト、内爪の床付き布わく、マルチGRID、スキマッチ、マグマット、ミレニューム
アゼアス(株)	化学防護服、集じん・排気装置、エアシャワー、養生資材、高視認性防護服等
アトム(株)	振動軽減手袋・耐切削手袋
(有)エイム	親綱支柱
(株)エレメント・プランニング	ポスター、小冊子、シール、テキスト
大塚製薬(株)	ポカリスエット、イオンウォーター、OS-1
(株)ガステック	検知管式気体測定器、各種ガス警報計
(株)キッズウェイ	CCUS現場導入支援機器、クラウド型監視カメラ、働き方改革アプリ
(株)グリーンクロス	墜落制止用器具、感染症対策用品、道路規制機材クラウド管理システム、現場用デジタルサイネージ
(株)建設安全研究会	安全DVD教材
興研(株)	防じんマスク、電動ファン付き呼吸用保護具、防毒マスク、暑さ対策製品
光明理化学工業(株)	北川式ガス検知管及び産業用ガス検知警報器
サンコー(株)	墜落制止用器具
ジー・オー・ピー(株)	アルミ製段差解消スロープ、移動式室内足場
(株)重松製作所	防じん・防毒マスク、電動ファン付き呼吸用保護具等
(株)シモン	安全靴、プロスニーカー、作業用手袋、安全衛生保護具他
新コスモス電機(株)	ガス検知器、ガス警報器、酸素計、ニオイセンサ
スリーエム ジャパン(株)	墜落防止用製品(フルハーネス、ランヤード、アンカー類)、呼吸用保護具、保護めがね、防音保護具等
(株)大同機械	移動式大型空調機
(株)谷沢製作所	保護帽、墜落制止用器具等
(株)つくし工房	重機接触防止装置(双眼カメラによる人体のみの検知)、デジタルサイネージ(安全朝礼掲示板との併用)他 ★
(株)ナカオ	アルミ製仮設機材、移動式室内足場、つい落防止具、アウトリガー一式脚立
日本スピードショア(株)	土砂遮断装置、スピードガード
(株)ハタヤリミテッド	コードリール、照明機器等
(株)ピカコーポレイション	アルミ仮設機材、可搬式作業台、親綱支柱、台車、昇降作業台等
藤井電工(株)	墜落制止用器具及び墜落防止器具
(株)ブロップ	墜落制止用器具、暑さ対策商品、その他安全用品
(株)メルシー	管理医療機器(フットケア機器の体感スペース)
みぞた巧芸(株)	安全旗、社旗、タレ幕、ヨコ幕、シート、腕章、胸章、ステッカー等
ミドリ安全(株)	墜落制止用器具、安全靴、ユニフォーム、ヘルメット、作業手袋、暑さ対策商品 ★
明治商工(株)	建設仮設資材、繊維養生、支出、ゲート等
モリリン(株)	建築養生メッシュシート
山本光学(株)	保護めがね、ゴーグル、使い捨て式防じんマスク、電動ファン付き呼吸用保護具
ユニット(株)	安全標識、用品
(株)理研オプテック	保護めがね、ゴーグル、遮光めがね、防災面
理研計器(株)	ポータブルガスモニター、酸素モニター、VOCモニター等

★はVRでの出展もあります。

VR体感コーナー出展企業	VR内容
(株)つくし工房	VR事故体験・安全教育 LookCa ルッカ
(株)積木製作	安全体感VRトレーニング
ミドリ安全(株)	VR RIMM(安全教育用VRコンテンツ)
明電システムソリューション(株)	明電VR安全体感教育、AVR(仮想と現実を融合)による職業訓練等
出展団体	主な内容
(一社)仮設工業会	墜落防止ビデオ、デジタルコンテンツ(足場の歴史等)他、刊行物、ポスター
(一社)全国建設業労災互助会	補償制度事業及び労働福祉事業
(一社)日本ガス協会	ガス管損傷事故防止PRツール、ガス事故防止DVD





背面メッシュ付フルハーネス
MHF-1080

- 腰部のベルト交差部分がループ仕様で動きやすい!
- メッシュによる快適な装着性と、高い安全性を実現



**挑戦的な
真価ある進化**
Made in JAPAN プロスニーカー

8900 Series

8911 ブラック

規格: JSAA 規格 A 種 認定品 人工皮革製 (付加的性能: カかと部の衝撃エネルギー吸収性、耐油性)
甲底: 人工皮革+ダブルラッセルメッシュ | 先芯: ワイド ACM 樹脂先芯 | 靴底: 発泡ポリウレタン 2層底
標準重量 (26.0cm / 両足): 720g





株式会社 シモン

本社 〒103-0025
東京都中央区日本橋茅場町 3-3-1
<https://www.simon.co.jp/>

● 製品に関するお問い合わせ先
弊社 HP のお問い合わせフォームにて承っております。
下記 URL、または QR コードよりアクセスしてください。
<https://www.simon.co.jp/contact>

※通信料はお客様の
ご負担となります。



YK YAMAMOTO

電動ファン付き呼吸用保護具

ダブルアーマー
W-ARMOUR 国家検定合格

溶接面タイプ登場!

作業者の呼吸と視界を護ります

LS-360;WPSAM / LS-360;WPSAZ
飛来落下物用ヘルメット / 墜落時保護用ヘルメット

フリップアップ時の視界2.76倍向上

LIFE SAVER



山本光学株式会社 セフティ&レーザー・オプト事業部
<https://www.yamamoto-kogaku.co.jp/safety/> mail: safety-1@yamamoto-kogaku.co.jp TEL 06-6783-1101



Evo.123

軽さ。コンパクトさ。涼しさ。

劇的進化



新内装
[エアライトS]
サポートブロック
メカニズム搭載

詳しい製品情報は当社HP特設サイトへ



株式会社 谷沢製作所

〒104-0041 東京都中央区新富2-8-1 キンピル
TEL: 03-3552-5581 FAX: 03-3552-5576 E-mail: eigyo@tanizawa.co.jp www.tanizawa.co.jp



電動ファン付き呼吸用保護具
プレスリンクシリーズ

呼吸はここまで軽くなる。

プレスリンク
BLが叶えた3つのメリット

- 1 快適
- 2 電池長持ち
- 3 軽い

サカキ式
BL-321S
最軽量* コードレス電動ファン

サカキ式
BL-100S
頭部への負担を抑えたセパレート型電動ファン

サカキ式
BL-100S
溶接作業のスタンダード

*日本国内発売PAPR 2018年3月現在(当社調べ)

クリーン・ヘルス・セーフティに社会に
興研株式会社
http://www.koken-ltd.co.jp 〒102-8459 東京都千代田区四番町7 TEL.03-5276-1911(大代表) FAX.03-3265-1976

石綿対策をトータルサポート!

集じん・排気装置 **AT-2000 Pro**

アルミ製ボディでより軽量に!

溶接仕上げによる改良モデル!

デュポン™タイプベック
ソフトウェアⅢ型

JIS T 8115 : 2015
第三者認証取得
浮遊固体粉じん
防塵用密閉服

※フィルタは別売りです

デューポンおよびタイプベックは、米国デューポン社の商標もしくは登録商標です。

Aゼアス株式会社 http://www.azearth.co.jp

本社 〒111-8623 東京都台東区蔵前 4-13-7
TEL. 03-3861-3537 / FAX. 03-3861-2485

超硬防曇

VF plus コートアイピースは、高温多湿や夏期での使用、さらに密閉度の高いフレーム構造で、曇りを抑えた良好な視界を実現。

通常アイピース

曇る

VF plus コートアイピース

曇りにくい

M56-VF-P 高い密着性!!

- 曇りに強いVF plus コートレンズ使用!
- 従来品に比べ更に密閉度アップ

フレームカラー: ● シルバー (ゴグルタイプ)

M56G-VF-P 高い密着性!!

- 曇りに強いVF plus コートレンズ使用!
- 圧迫感がなく無塵衣着用時装着・脱着が簡単

フレームカラー: ● シルバー (グラスタイプ)

株式会社 **理研オプテック** 第一事業部

〒140-8533 東京都品川区東大井2-6-9
TEL 03-3474-8601 FAX 03-3450-5295
http://www.rikenoptech.com

SANKO INDUSTRIES CO., LTD. **TITAN** 墜落制止用具 フルハーネス型
使用可能な質量 130kg

PANGAEA™
CANYON™

GOOD DESIGN AWARD 2020

製品の詳細は専用 web ページでご確認ください。

PACN-10A-SI 型

サンコー株式会社 TEL.06-6394-3541(代)